

ロジカルシンキング・ライティング研修

【企画書】



株式会社 日本マネジメント協会(中部)

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17 今池セントラルビル4F

TEL 052-745-6010 FAX 052-732-0010

MAIL jmi.145@aiores.ocn.ne.jp URL <https://www.jmi-t.co.jp>

ロジカルシンキング・ライティング研修

対象者(目安):一般職員～中堅職員

1. 研修の目的

難しい課題に取り組む際に、また、上司や同僚、顧客の皆様とコミュニケーションを取る際に、論理的に考え、さらにその内容を表現する力が求められます。その際に重要なことは、論理的思考の構造を理解し、何度も訓練と実践を繰り返し、論理的思考の癖付けを行うことです。

そのため、当研修では、座学にて論理的思考法の基本編(1日目)と実践編(2日目)についてお伝えし、練習問題(PW)を多く取り入れ、思考の癖付けを行います。2日目の終盤では、論理的に考えた内容を文章により表現し、発表するグループワークを行い、能力向上の確認を行います。

2. カリキュラム

時間	1日目(基本編) ～論理的思考法の基本を知る～	2日目(実践編) ～構造的にアプローチする～
9:00	1. 研修の目的と全体像の確認 2. 論理的思考法の必要性を確認 ～論理的思考があるケースとないケースを比較～ 1) 整った論理構造の全体像を確認する 2) 整った論理構造の特徴を掴む 3. 2つの場面における論理的思考法の使い方 ～理解、判断、対話における論理的思考法～ 1) 演繹的思考(PW) 2) 帰納的思考(PW) 3) 演繹的思考と帰納的思考は繋がっている 4) 論理が崩れるポイントを押さえる ・演繹的思考の場合(各項目でPW実施) ・帰納的思考の場合(各項目でPW実施) ～問題解決における論理的思考法～ 1) 因果関係(結果と原因)を把握する思考 2) 原因の追究方法 3) 因果関係が崩れるポイントを押さえる	1. 1日目の振り返り 2. 本質的な問題の解決、説得力のある対話、 これらに必要なことは事象や論理を構造化すること 1) なぜ構造化が必要か 2) 本質的な問題の解決における事象の構造化 3) 説得力のある対話における論理の構造化 ～ピラミッド型に構造化する～ 3. 論理的思考の文章化 ～ピラミッド構造による文章化～ 1) ピラミッド構造と非ピラミッド構造の文章比較 2) 構成:メインメッセージ→キーメッセージへ 3) 文章のみで表現する場合(レポートなど) 4. グループワークによる実践 5. まとめ
16:30		閉講